

平成28年3月期

決算説明資料

平成28年6月28日



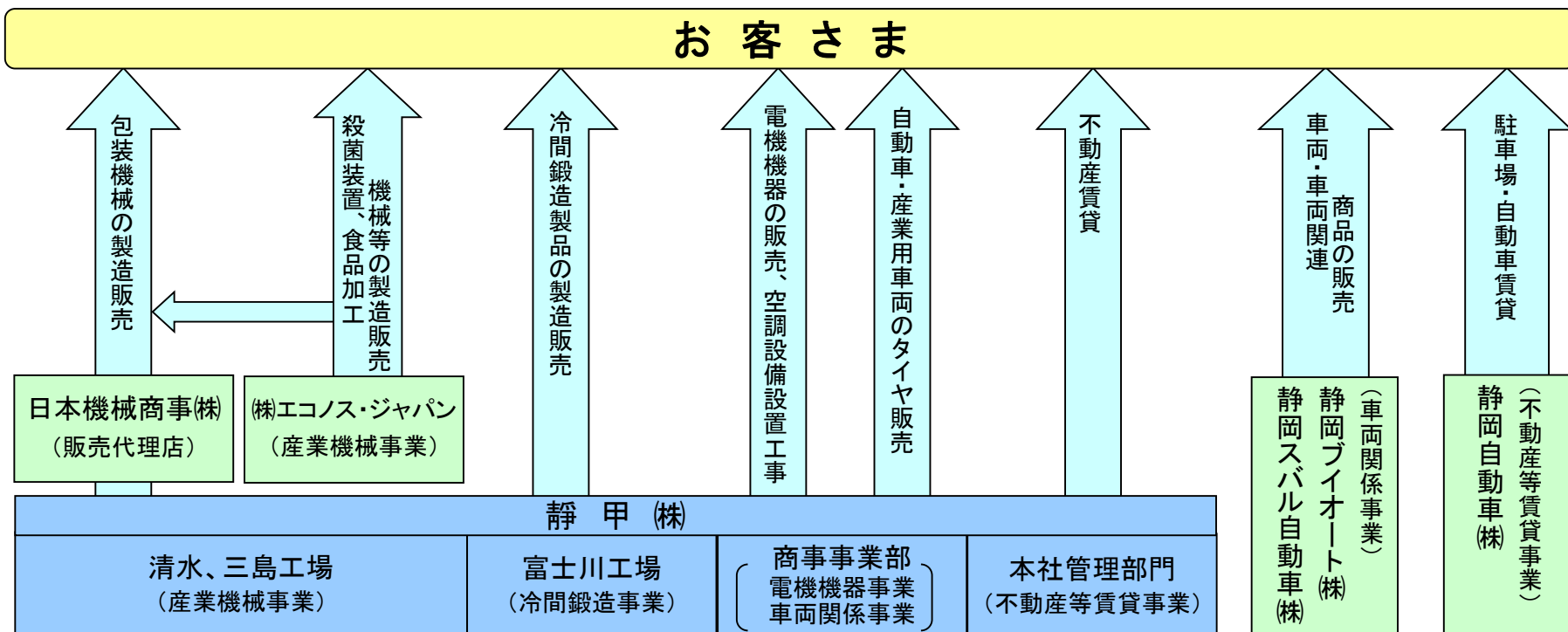
目 次

会社概要	P 1
グループ概要(連結子会社)	2
平成28年3月期 業績の概要(連結)	3 ~ 7
業績の推移(連結)	8
連結財務諸表	9 ~ 12
業績の推移(個別)	13
個別財務諸表	14 ~ 16
トピックス	17

会社概要

会社名	静甲株式会社
設立	昭和14年5月18日
上場市場	東京証券取引所 J A S D A Q 市場（平成2年10月 上場）
発行済株式総数	6,430,804株（自己株式52,619株を除く。単元株式数 100株）
代表者	取締役社長 鈴木恵子
本社所在地	静岡県静岡市清水区天神二丁目8番1号
資本金	1億円
売上高	連結 273億7千9百万円 個別 98億4千1百万円（平成28年3月期）
従業員数	連結 673名 個別 334名（平成28年3月31日現在）
事業内容	<ul style="list-style-type: none">■ 液体自動充填機などの自動包装プラントの製造販売■ 冷間鍛造製品の製造販売■ F A（ファクトリーオートメーション）機器、空調設備、モーター、非常用電源設備、エレベーターなどの総合電機設備機器の販売及び電機・空調設備工事■ 自動車・産業用車両のタイヤ販売
連結子会社	日本機械商事(株)（本社：東京都）、静岡スバル自動車(株)、(株)エコノス・ジャパン、静岡自動車(株)、静岡バイオオート(株)

グループ概要（連結子会社）



■ 連結子会社の状況（平成28年3月31日現在）

会社名	資本金	当社の 議決権比率	主な事業内容
日本機械商事株式会社(本社:東京都)	150,000千円	100%	包装機械の販売
静岡スバル自動車株式会社	50,000	100	自動車の販売修理
株式会社エコノス・ジャパン	30,000	100	殺菌装置、食品加工機械等の製造販売
静岡自動車株式会社	16,000	100	駐車場業・レンタカー業
静岡ブイオート株式会社	20,000	100	輸入自動車の販売修理

(注) 静岡ブイオート株式会社は、静岡スバル自動車株式会社の100%子会社です。

平成28年3月期 業績の概要（連結）

当連結会計年度における我が国の経済は、政府による経済・金融政策を背景に企業収益や雇用環境の改善、設備投資の持ち直しが見られるなど、景気は緩やかな回復傾向で推移いたしました。

しかしながら、中国をはじめとする新興国経済の景気減速や年明け以降の株安、円高を背景として、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境のなか、当社グループにおきましては、「顧客対応力の充実を図る」を方針として掲げ、「人づくり」「仕組みづくり」「ものづくり」の3つを重点課題として定め、各事業において施策を推進しております。

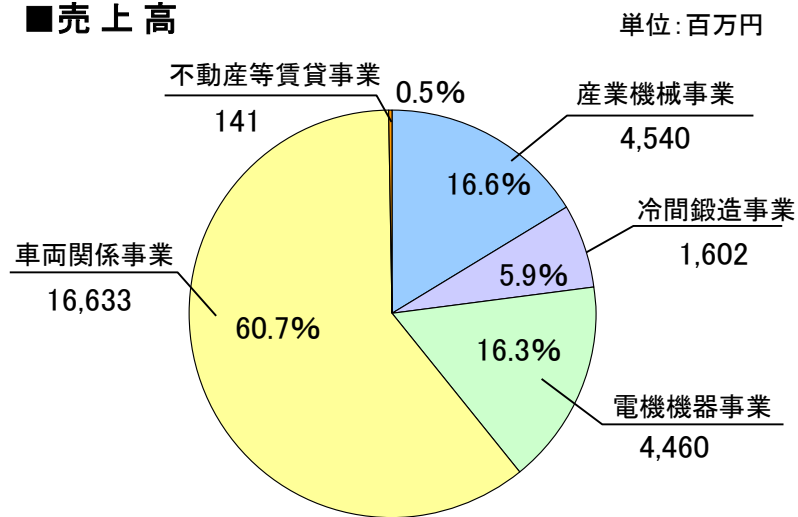
各セグメントの業績につきましては、売上高は、産業機械事業は前年同期を上回り、車両関係事業は前年同期並みの実績となりました。一方、電機機器事業は前年同期のような大型の設備案件がなく、冷間鍛造事業は納入先の海外生産移行等の影響により、それぞれ前年同期の実績を下回りました。

これらの結果、当社グループの売上高は、前年同期比2.2%減の273億7千9百万円となりました。

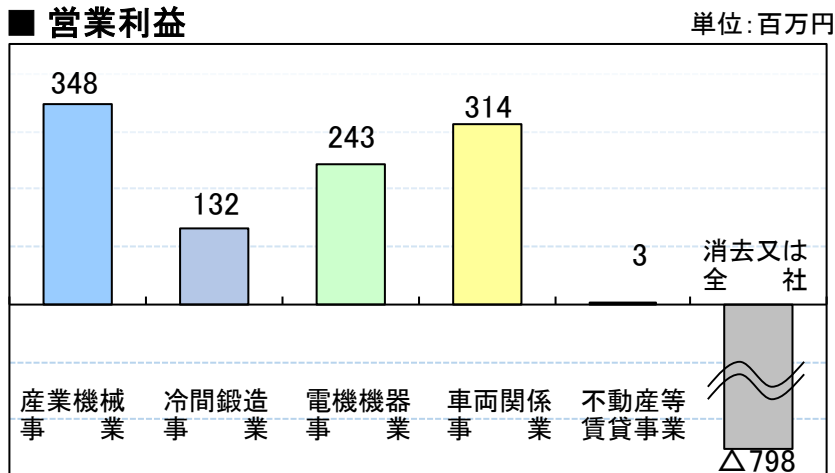
利益面では、産業機械事業の利益率改善を主な要因として、経常利益は前年同期比56.8%増の3億1千8百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は2億6千4百万円（前年同期は1億8百万円の損失）となりました。

セグメント別売上高・営業利益

■売上高



■営業利益



(注)「消去又は全社」は、主にセグメント別に配賦することができない当社の管理部門に係わる費用です。

各事業セグメントの業績

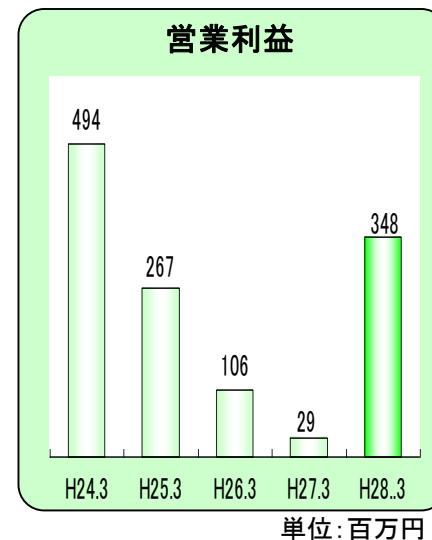
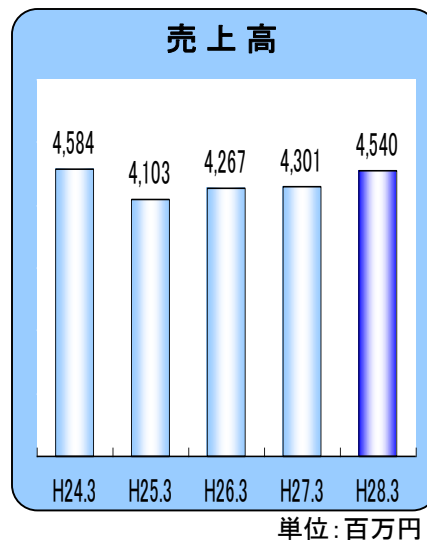
— 産業機械事業 —

業績

主要な販売先である食品業界をはじめとして、大型機は前年同期並みでしたが小型・中型機は堅調に推移し、売上高は前年同期比5.6%増の45億4千万円となりました。利益面では、前年同期は大型機の一部の不具合対応が利益を圧迫しましたが、当期は機械の標準化やITを活用した設計業務の効率改善などにより、設計時間の短縮や不具合の発生が減少したため利益率が改善しました。これらの結果、営業利益は前年同期に比べ大幅に増加し、3億4千8百万円(前年同期は2千9百万円の利益)となりました。



ソース充填ライン



対処すべき課題

産業機械事業では、お客さまのニーズに合った製品開発に努めるとともに、引き続き機械の標準化とITの活用による効率化を推進いたします。さらに営業活動の強化及び保守メンテナンスの拡大による収益確保に取り組んでまいります。

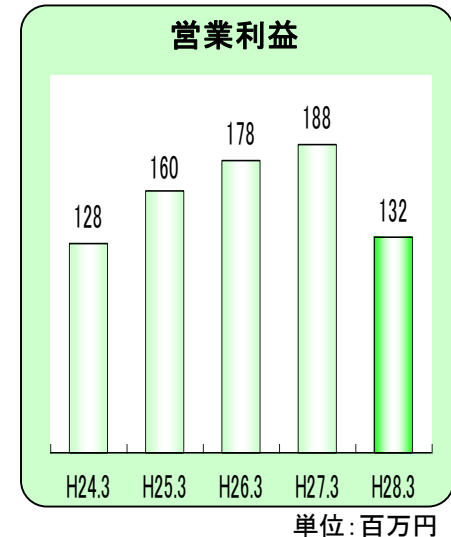
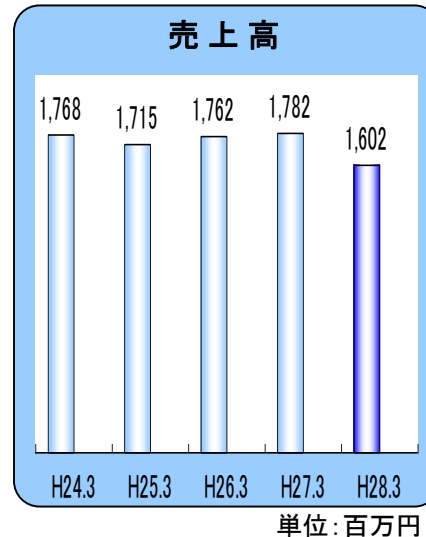
－ 冷間鍛造事業 －

業 績

自動車部品は、前年同期に好調だった北米向け部品が一段落したことに加え、電動工具部品とともに納入先の海外生産移行により一部製品の売上が減少したため、それぞれ前年同期の実績を下回りました。事務機・産業機械部品は前年同期並みの実績となりました。これらの結果、売上高は前年同期比10.1%減の16億2百万円、営業利益は、売上の減少に伴い前年同期比29.6%減の1億3千2百万円となりました。



新規顧客受注の鋳型用固定治具部品(上)
および新規受注の電動工具部品(下)



対処すべき課題

冷間鍛造事業では、受注量の減少に対処するため、積極的な営業活動による新規ユーザーの開拓や新規製品の受注に取り組むとともに、成形技術の開発及びレベルアップにより製品の高精度化を進め、競争力向上に努めてまいります。また生産効率の向上及び原価低減にも取り組んでまいります。

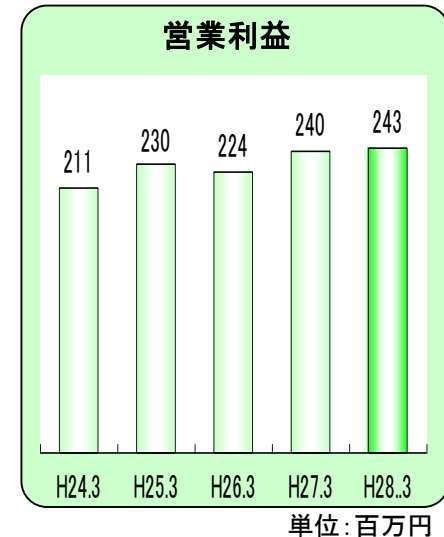
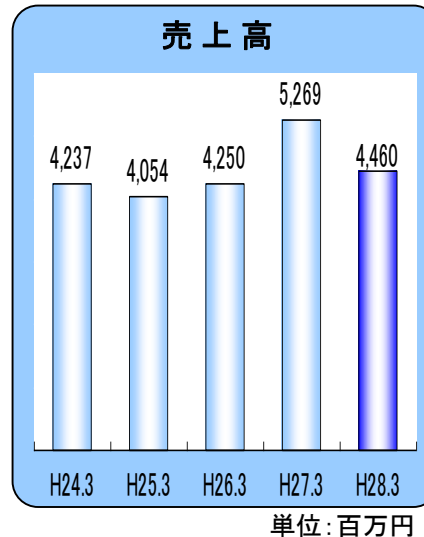
— 電機機器事業 —

業績

主力のFA関連機器は、自動車関連設備の需要が好調に推移したため、前年同期の実績を上回りました。設備機器及び空調機器は、前年同期のような売上高を押し上げた大型案件がなく、小型案件の売上にとどまったことにより前年同期の実績を下回りました。冷熱機器は、新築需要が減少したことにより前年同期の実績を下回りました。これらの結果、売上高は前年同期比15.3%減の44億6千万円、営業利益は、前年同期のような低採算の大型案件がなく、利益率が改善されたため前年同期比1.1%増の2億4千3百万円となりました。



取扱商品の三菱電機㈱
FA(ファクトリーオートメーション)用制御機器



対処すべき課題

電機機器事業では、顧客開拓のため組織横断的な営業活動を推進し、提案力及び対応力を高めるとともに、引き続き製造業を中心としたエンドユーザーへの営業強化と販売店との関係強化に取り組んでまいります。また新商材の拡販や設備機器関連での工事領域拡大などに取り組んでまいります。

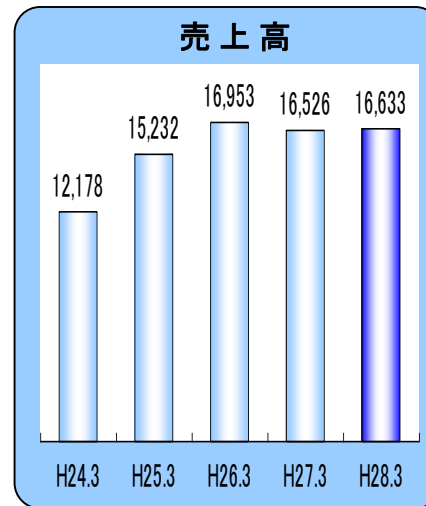
－ 車両関係事業 －

業績

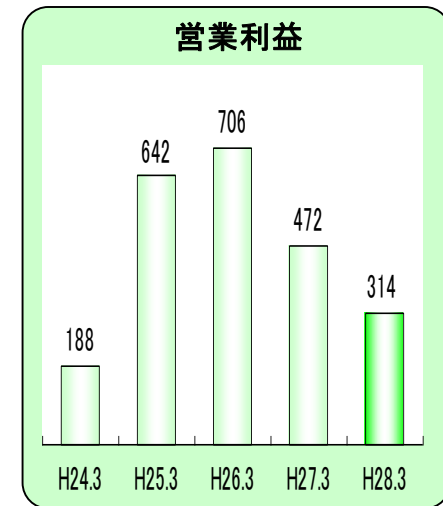
新車販売は、前年同期に比べメーカーの新型車発売が少なく、積極的な広告宣伝を行い受注獲得に注力しましたが、メーカーの供給不足もあり前年同期の実績を下回りました。一方、中古車販売、輸入車販売は堅調に推移し、サービス部門も車検在庫台数の確保に努めた結果、それぞれ前年同期の実績を上回りました。これらの結果、売上高は前年同期比0.6%増の166億3千3百万円、営業利益は、受注獲得のための販売促進費の増加を主な要因として、前年同期比33.4%減の3億1千4百万円となりました。



スバル LEVORG



単位: 百万円

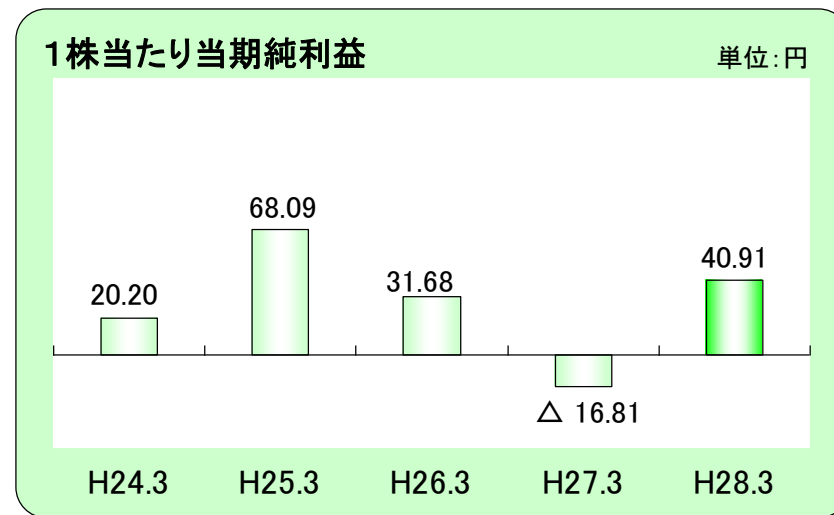
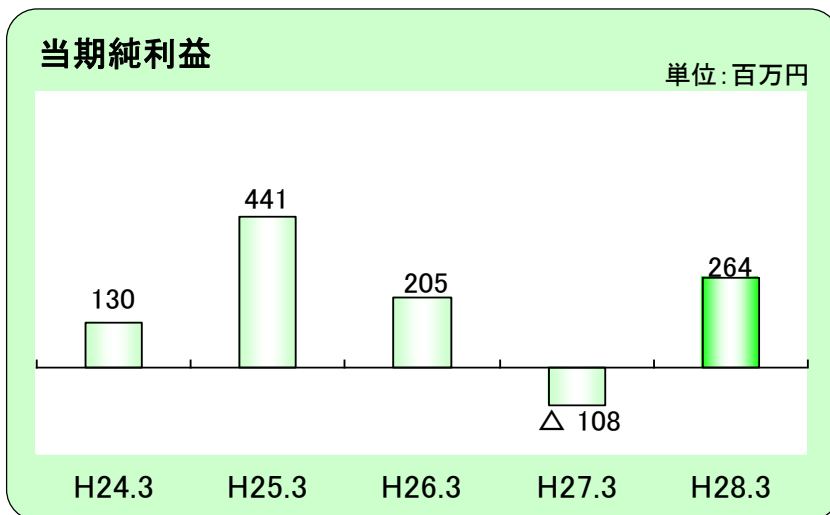
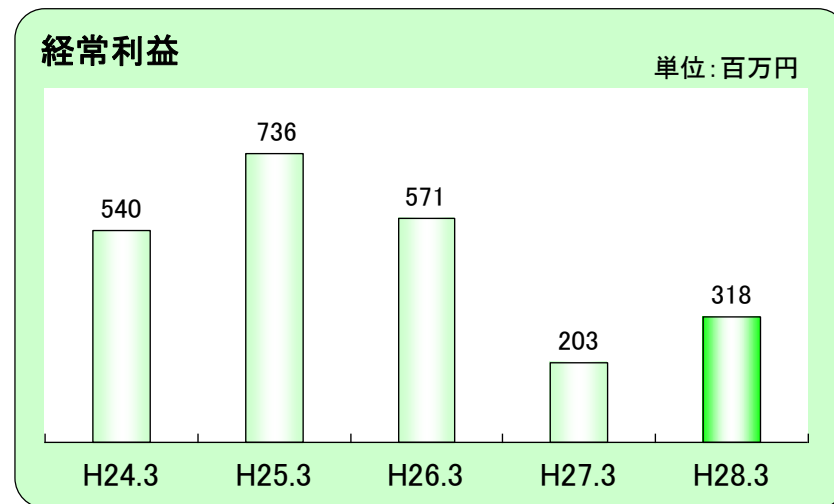
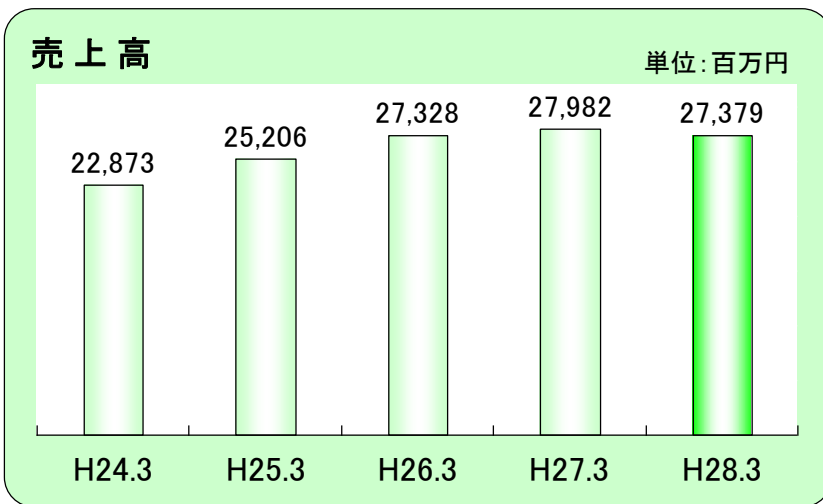


単位: 百万円

対処すべき課題

車両関係事業では、基盤顧客とのつながりを強化するとともに新規顧客開拓のため、魅力ある店舗づくりを推進し顧客の来場促進と満足度の向上に努めてまいります。また、引き続きサービス部門の収益性向上に取り組んでまいります。

業績の推移 (連結)



連結財務諸表

連結貸借対照表

単位：千円

資 産 の 部			負債及び純資産の部		
	平成27年3月31日現在	平成28年3月31日現在		平成27年3月31日現在	平成28年3月31日現在
流動資産	8,703,776	8,387,096	流動負債	4,940,396	4,542,715
現金及び預金	2,286,803	3,061,521	支払手形及び買掛金	2,832,746	2,409,683
受取手形及び売掛金	4,051,857	3,110,904	そ の 他	2,107,649	2,133,032
たな卸資産	1,794,727	1,602,335			
そ の 他	573,283	614,491	固定負債	1,486,478	1,711,554
貸倒引当金	△ 2,895	△ 2,156	〈負債合計〉	〈 6,426,875 〉	〈 6,254,270 〉
固定資産	10,498,852	10,607,641	株主資本	11,558,840	11,696,739
(有形固定資産)	(7,311,520)	(7,639,662)	資 本 金	1,337,000	100,000
建物及び構築物	2,779,159	2,682,632	資 本 剰 余 金	1,833,576	3,070,576
土 地	3,313,557	3,235,396	利 益 剰 余 金	8,394,062	8,554,781
そ の 他	1,218,803	1,721,633	自 己 株 式	△ 5,798	△ 28,617
(無形固定資産)	(242,698)	(213,270)	その他の包括利益累計額	1,216,913	1,043,728
(投資その他の資産)	(2,944,633)	(2,754,708)	その他有価証券評価差額金	1,216,913	1,043,728
投資有価証券	2,585,657	2,378,084	〈純資産合計〉	〈 12,775,753 〉	〈 12,740,468 〉
そ の 他	358,975	376,623			
資産合計	19,202,628	18,994,738	負債及び純資産合計	19,202,628	18,994,738

連結損益計算書

単位：千円

	平成27年3月期	平成28年3月期
売上高	27,982,228	27,379,328
売上原価	22,973,985	22,262,233
販売費及び一般管理費	4,890,880	4,873,765
営業利益	117,361	243,329
営業外収益	130,191	124,261
営業外費用	44,545	49,264
経常利益	203,008	318,326
特別利益	79,595	76,034
特別損失	181,196	7,683
税金等調整前当期純利益	101,406	386,677
法人税、住民税及び事業税	199,210	109,162
法人税等調整額	11,008	13,297
当期純利益	△ 108,811	264,216

連結株主資本等変動計算書 (平成28年3月期)

単位:千円

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成27年4月1日 残高	1,337,000	1,833,576	8,394,062	△ 5,798	11,558,840
会計方針の変更による累積的影響額					
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,337,000	1,833,576	8,394,062	△ 5,798	11,558,840
連結会計年度中の変動額					
減資	△ 1,237,000	1,237,000			
剰余金の配当			△ 103,498		△ 103,498
親会社株式に帰属する当期純利益			264,216		264,216
自己株式の取得				△ 22,819	△ 22,819
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額 (純額)					
連結会計年度中の変動額合計	△ 1,237,000	1,237,000	160,718	△ 22,819	137,899
平成28年3月31日 残高	100,000	3,070,576	8,554,781	△ 28,617	11,696,739

	その他の包括 利益累計額	純資産合計
平成27年4月1日 残高	1,216,913	12,775,753
会計方針の変更による累積的影響額		
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,216,913	12,775,753
連結会計年度中の変動額		
減資		
剰余金の配当		△ 103,498
当期純利益		264,216
自己株式の取得		△ 22,819
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額 (純額)	△ 173,184	△ 173,184
連結会計年度中の変動額合計	△ 173,184	△ 35,285
平成28年3月31日 残高	1,043,728	12,740,468

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:千円

	平成27年3月期	平成28年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,194,585	1,647,168
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,243,343	△ 1,164,700
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 544,013	251,431
現金及び現金同等物の増減額	△ 592,771	733,898
現金及び現金同等物の期首残高	2,856,224	2,263,453
現金及び現金同等物の期末残高	2,263,453	2,997,351

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、29億9千7百万円であり、前連結会計年度末から7億3千3百万円の資金が増加(前連結会計年度は5億9千2百万円の資金が減少)いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローについては、税金等調整前当期純利益が3億8千6百万円でありましたが、売上債権およびたな卸資産の減少、減価償却費の計上等による資金の増加、仕入債務の減少等による資金の減少により、16億4千7百万円の資金が増加(前連結会計年度は11億9千4百万円の資金が増加)いたしました。

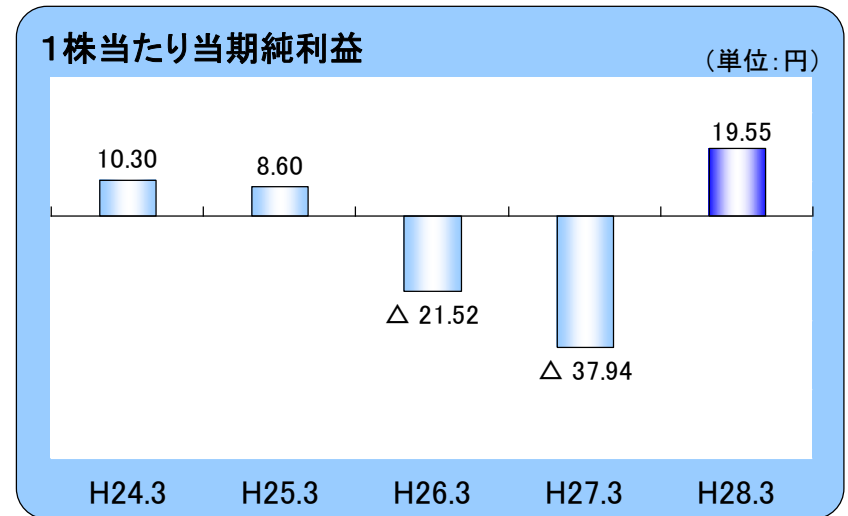
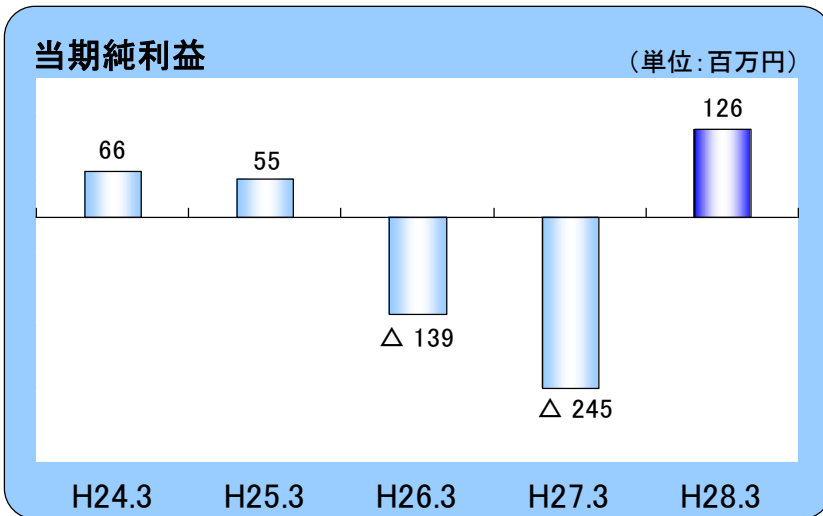
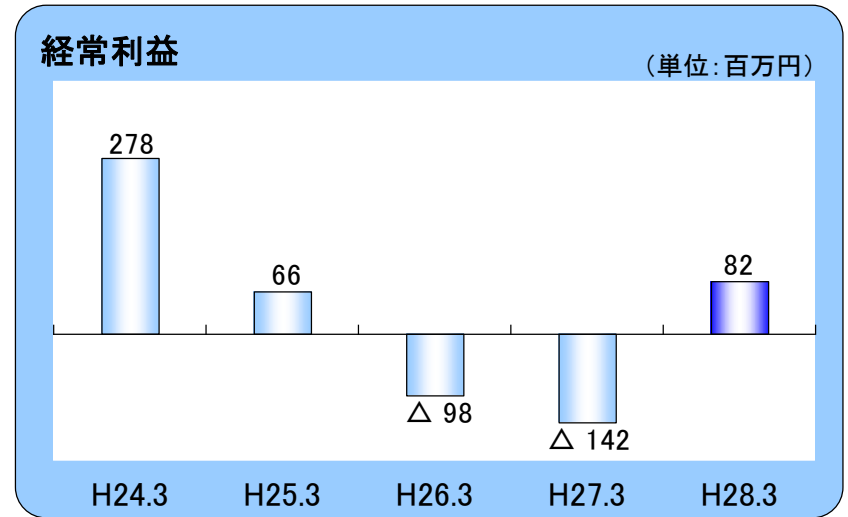
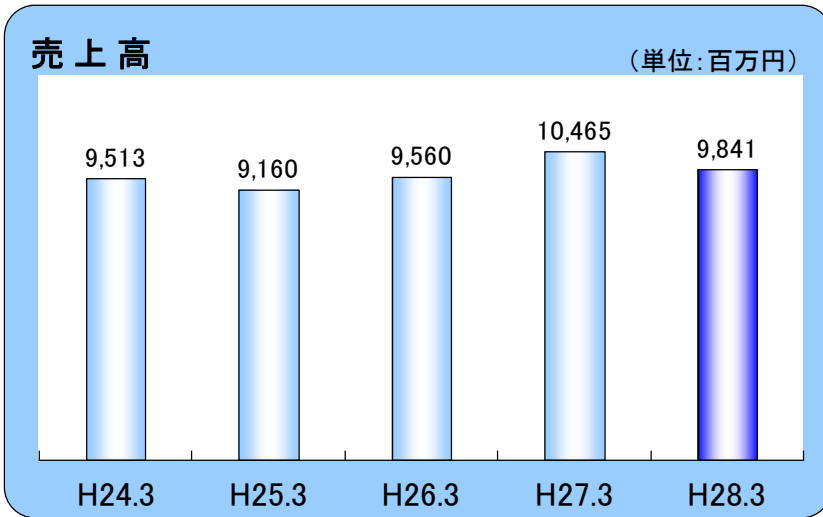
(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローについては、有形固定資産の取得による支出等により、11億6千4百万円の資金が減少(前連結会計年度は12億4千3百万円の資金が減少)いたしました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローについては、長期借入れ等による資金の増加、長期借入金の返済等による資金の減少により、2億5千1百万円の資金が増加(前連結会計年度は5億4千4百万円の資金が減少)いたしました。

業績の推移（個別）



個別財務諸表

貸借対照表

単位：千円

資 産 の 部			負債及び純資産の部		
	平成27年3月31日現在	平成28年3月31日現在		平成27年3月31日現在	平成28年3月31日現在
流動資産	4,698,997	4,828,777	流動負債	1,866,322	1,806,841
現金及び預金	1,101,888	1,495,242	支払手形及び買掛金	894,075	930,676
受取手形及び売掛金	2,587,448	2,407,424	そ の 他	972,246	876,164
たな卸資産	766,327	679,259			
そ の 他	245,405	248,780	固定負債	1,096,606	934,243
貸倒引当金	△ 2,072	△ 1,929	〈負債合計〉	〈 2,962,928 〉	〈 2,741,084 〉
固定資産	7,585,626	7,063,537	株主資本	8,443,892	8,443,864
(有形固定資産)	(2,919,820)	(2,623,382)	資 本 金	1,337,000	100,000
建物及び構築物	1,105,017	1,044,048	資 本 剰 余 金	1,833,576	3,070,576
土 地	1,236,595	991,926	利 益 剰 余 金	5,279,114	5,301,905
そ の 他	578,207	587,407	自 己 株 式	△ 5,798	△ 28,617
(無形固定資産)	(229,711)	(197,724)	評価・換算差額等	877,802	707,365
(投資その他の資産)	(4,436,094)	(4,242,429)	その他有価証券評価差額金	877,802	707,365
投資有価証券	1,928,512	1,732,980	〈純資産合計〉	〈 9,321,694 〉	〈 9,151,229 〉
そ の 他	2,507,910	2,509,777			
貸倒引当金	△ 328	△ 328			
資産合計	12,284,623	11,892,314	負債及び純資産合計	12,284,623	11,892,314

損益計算書

単位：千円

	平成27年3月期	平成28年3月期
売上高	10,465,611	9,841,774
売上原価	9,117,488	8,222,465
販売費及び一般管理費	1,661,348	1,652,499
営業利益	△ 313,225	△ 33,189
営業外収益	204,846	154,191
営業外費用	34,264	38,118
経常利益	△ 142,643	82,882
特別利益	882	75,175
特別損失	133,007	460
税引前当期純利益	△ 274,768	157,597
法人税、住民税及び事業税	6,659	7,593
法人税等調整額	△ 35,830	23,714
当期純利益	△ 245,597	126,290

株主資本等変動計算書 (平成28年3月期)

単位:千円

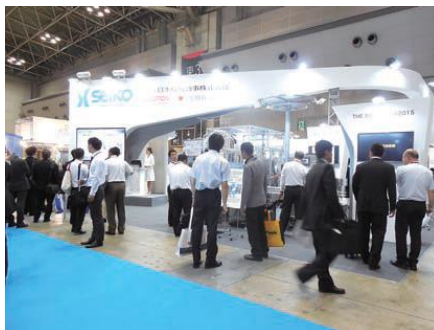
	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成27年4月1日 残高	1,337,000	1,833,576	5,279,114	△ 5,798	8,443,892	877,802	9,321,694
会計方針の変更による 累積的影響額							
会計方針の変更を反映した 当期首残高	1,337,000	1,833,576	5,279,114	△ 5,798	8,443,892	877,802	9,321,694
事業年度中の変動額							
減資	△ 1,237,000	1,237,000					
剰余金の配当			△ 103,498		△ 103,498		△ 103,798
当期純利益			126,290		126,290		126,290
自己株式の取得				△ 22,819	△ 22,819		△ 22,819
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額 (純額)						△ 170,437	△ 170,437
事業年度中の変動額合計	△ 1,237,000	1,237,000	22,791	△ 22,819	△ 27	△ 170,437	△ 170,465
平成28年3月31日 残高	100,000	3,070,576	5,301,905	△ 28,617	8,443,864	707,365	9,151,229

トピックス

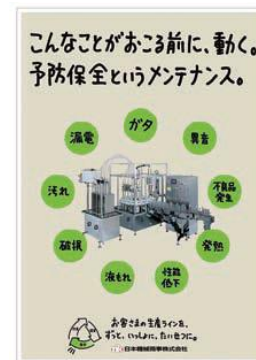
■ JAPAN PACK2015(2015日本国際包装機械展)に出展(産業機械事業)

当社は平成27年10月13日～16日に東京ビッグサイトにて開催されたJAPANPACK2015に出展しました。今回、当社ブースでは、「人に優しい機械づくりの未来へ」をテーマに、様々な製品を展示しました。包装機とロボットの融合システムのご紹介や保守・メンテナンスに関するご相談などのソリューションの展示も行いました。

● 当社ブース来場者数 735人(524社)



当社ブースの様子



保守・メンテナンス ご案内

■ 静岡スバル自動車(株) 浜松入野店、

ポルシェセンター静岡 沼津認定中古車センターオープン(車両関係事業)

連結子会社の静岡スバル自動車(株)が、平成28年5月に浜松入野店を、平成28年6月にポルシェセンター静岡沼津認定中古車センターをオープンいたしました。スバル浜松入野店は、明るく上質なショールーム、待合ラウンジを設け、お客さまにゆったりお過ごしいただける店舗づくりを目指しました。これからも、地域に密着したサービスの提供を心がけてまいります。



スバル 浜松入野店



ポルシェセンター静岡 沼津認定中古車センター

 静甲 SEIKOCO.
株式会社